

令和2年産 紀南のみかん産地情報

2020/07/09

1. 本年の早生みかんの満開日は5月4日と、前年・平年より2日程度早くなった。

満開後の気温は平年より高く、また4月下旬から5月の降水量が少なく、第一次・第二次生理落果とも多くなった。



2. 本年の早生みかんは表まわりにあたるが、生理落果が多く着果がやや少ない傾向にあり、現在高品質果実生産のため、マルチ被覆やフィガロンの散布を呼びかけている。

7月6日時点の果実肥大は、早生みかんで果径は32.0mm（前年比109.9%、平年比108.8%）と平年並みからやや大きく、現在は順調に生育している。

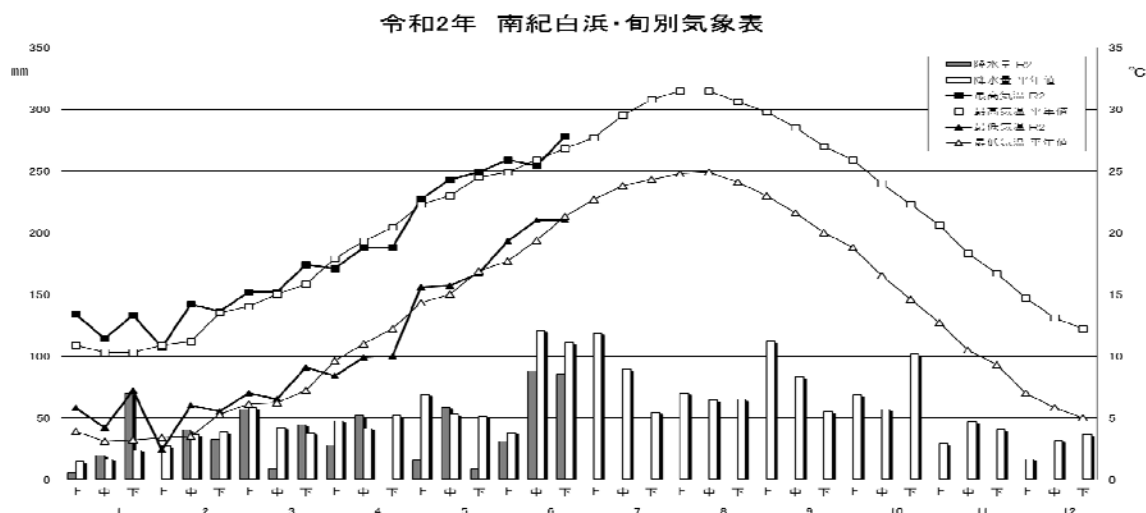
3. 今年産の生産予想量（7月9日時点）

品目	面積(ha)	生産予想量(t)	前年比	平年比
極早生	189.1	3,044	100.6%	92.7%
早生	455.0	6,109	102.8%	98.2%
合計(普通含む)	647.4	9,170	102.1%	96.2%

生産量は今後の気象等により変動することがある。

4. 病害虫については、現時点では目立った発生はない。

5. 果実生育期の気温は、平年よりやや高く推移している。また降水量は5月中旬は平年を上回ったが、それ以降は平年を下回っている。



南紀白浜気象データより